



むつ湾を守る フォーラム

むつ湾は縄文時代から私たちの暮らしを支えてきたかけがえのない存在です。そんなむつ湾の環境を保つために私たちには出来ることは何か、一緒に考えましょう。

平成29年 **2月25日 (土)** 13:00~17:00
(開場 12:30)

ねぶたの家 ワ・ラッセ イベントホール

入場無料

※交流会に参加される方のみ会費1,000円

基調講演



◀むつ湾の絵コンクール
小学生の部 最優秀作品

**森は海の恋人
人の心に木を植える**

NPO法人森は海の恋人 理事長 **畠山 重篤** 氏



パネルディスカッション

むつ湾の過去・現在・未来

パネリスト : 畠山 重篤 氏 (NPO法人森は海の恋人 理事長)
三戸 孝二 氏 (沖館川をきれいにする会 事務局長)
渋谷 進 氏 (むつ湾週間発起人)
五十嵐 健志 氏 (NPO法人シェルフォレスト川内 理事長)
コーディネーター: 清多 英羽 氏 (青森中央短期大学幼児保育学科 准教授)



◀むつ湾の絵コンクール
幼児の部 最優秀作品

【お問い合わせ】

NPO法人青森県環境パートナーシップセンター 担当: 高畑
青森市新町1-13-7和田ビル3F TEL: 017-721-2480 e-mail: info@eco-aomori.jp



このフォーラムは平成28年度独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて実施します。
パネルディスカッションの一部は全国モーターボート競走施行者協議会からの拠出金を受けて実施します。

プログラム

フォーラム

13:00 開会

主催者挨拶 縄文人のふるさと「むつ湾」を楽しく守る協働の取組 白鳥 五大
事業検討委員会 委員長

来賓挨拶 青森市長 小野寺 晃彦

13:10 むつ湾の絵コンクール賞品贈呈

夏に幼児と小学生を対象にむつ湾の絵を募集しました。応募総数58作品の中から、優秀賞に輝いた6名(幼児の部・小学生の部各3名)に賞品を贈呈します。

賞品提供・・・青森県営浅虫水族館 生活協同組合コープあおもり

13:25 基調講演「森は海の恋人 人の心に木を植える」

NPO法人森は海の恋人 理事長 畠山 重篤 氏

1943年中国上海生まれ。県立気仙沼水産高校を卒業後、家業の牡蠣養殖業を継ぐ。海の環境を守るには海に注ぐ川、さらにその上流の森を守ることの大切さに気付き、漁師仲間と共に「牡蠣の森を慕う会」を結成(2009年、NPO法人森は海の恋人を設立)。1989年より気仙沼湾に注ぐ大川上流部で、漁民による広葉樹の植林活動「森は海の恋人運動」を行っている。同時に、子どもたちを牡蠣養殖場へ招き、海の体験学習を続けている。東日本大震災で牡蠣養殖施設等の全て失うが、発災直後より、震災後の自然環境を活かした地域づくりを展開している。

朝日森林文化賞(1994年)、緑化推進功労者内閣総理大臣表彰(2003年)、宮沢賢二イーハトーブ賞受賞(2004年)、国連森林フォーラム(UNFF)「フォレスト・ヒーローズ」受賞(2012年)、第6回KYOTO地球環境の殿堂表彰(2015年)、第25回みどりの文化賞受賞(2015年)など。

14:30 『アマモのお話』 上映

海の生き物の棲家となるアマモ場について、子どもでも分かりやすく学べる動画を上映します。

動画提供: NPO法人あおもりみなとクラブ

14:40 パネルディスカッション「むつ湾の過去・現在・未来」

むつ湾に関わりの深い人々で、今後のむつ湾について、過去・現在の状況を踏まえながら、ディスカッションをします。

パネリスト : 畠山 重篤 氏(NPO法人森は海の恋人 理事長)

三戸 孝二 氏(沖館川をきれいにする会 事務局長)

渋谷 進 氏(むつ湾週間発起人)

五十嵐 健志 氏(NPO法人シェルフォレスト川内 理事長)

コーディネーター: 清多 英羽 氏(青森中央短期大学幼児保育学科 准教授)

15:25 終わりのあいさつ

交流会

15:40 交流会 多目的室2にて ※参加自由(要申し込み) 詳細についてはお問い合わせください

～後援～

べんたん

青森県 青森市 青森県漁業協同組合連合会 青森中央水産株式会社 青森魚類株式会社 有限会社グラフ青森
生活協同組合コープあおもり 青森県営浅虫水族館 NPO法人あおもりみなとクラブ 東奥日報社 朝日新聞社
読売新聞青森支局 毎日新聞青森支局 NHK青森放送局 青森放送株式会社 株式会社青森テレビ
青森朝日放送株式会社 株式会社エフエム青森

